安全な輸血医療を行うために

ABO不適合輸血を防ぐための取り組み

~血液型確定のための血液型検査の二重チェックについて~

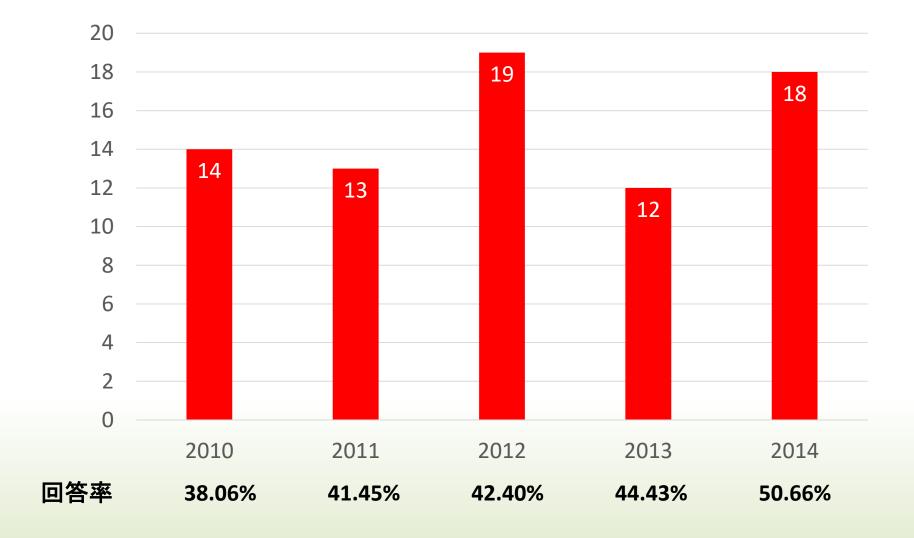
今日の内容

・ABO不適合輸血事故について

・血液型確定とは?

・血液型確定によりどのような事故を防止するのか?

ABO型異型輸血、間違った同型輸血の実際



日本輸血・細胞治療学会 血液製剤使用実態詳細調査データ集より

皆さんはご存知ですか?血液型確定とは・・・

輸血療法を実施するためには、血液型を決定しなければなりません



ただ、単純に検査をすればよいわけではない

異なる時点での2検体で、 血液型検査を行い、二重チェックを行う

- ①「ABO血液型検査」
- ②「交差適合試験:患者検体の採取」
- ③「交差適合試験:コンピュータクロスマッチ」
- ④ 「患者検体の取り扱い:別検体によるダブルチェック」
- ⑤「不適合輸血を防ぐための検査以外の留意点 血液型検査用検体の採取時の取り違いに注意すること」

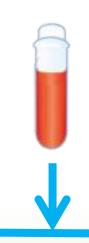
同じ趣旨で、5回も記載されている

輸血の前に少なくとも2回は血液型検査を行いましょう

血液型確定のための二重チェック方法(例)

同一患者の二重チェック

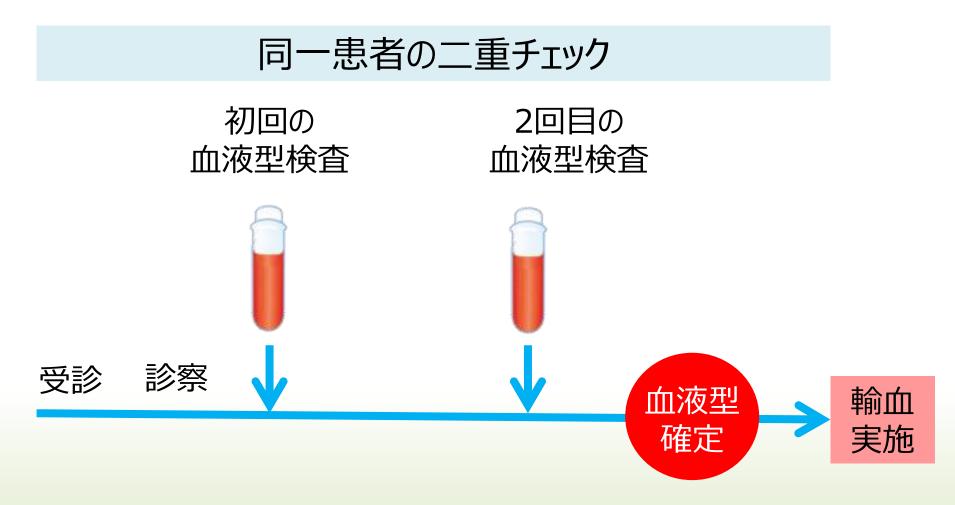
初回の 血液型検査



受診

診察

血液型確定のための二重チェック方法(例)



医療安全の考え方

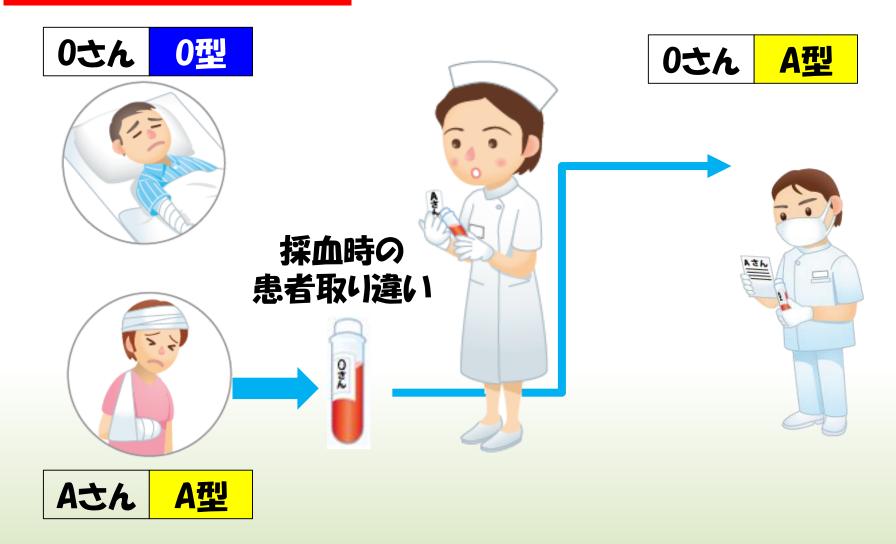
人は誰でも間違える

システムで事故を防止する必要がある

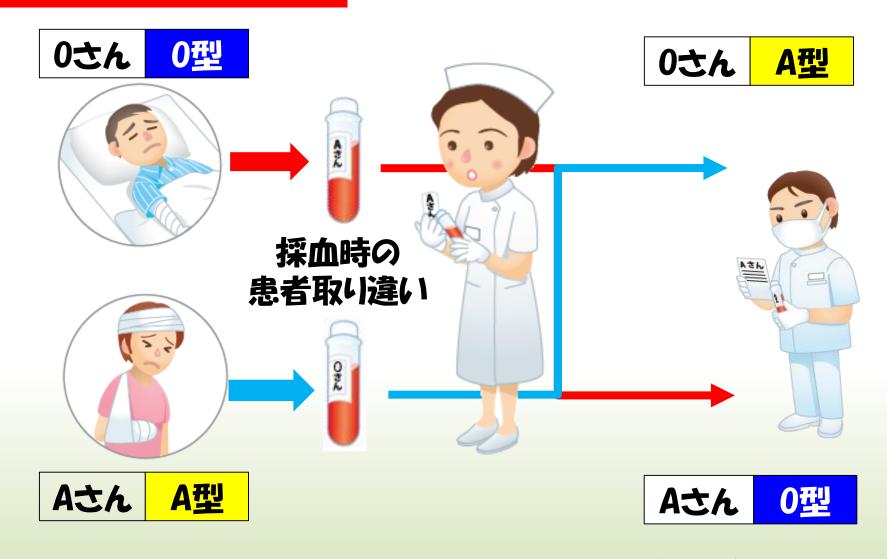
採血時の患者の誤り



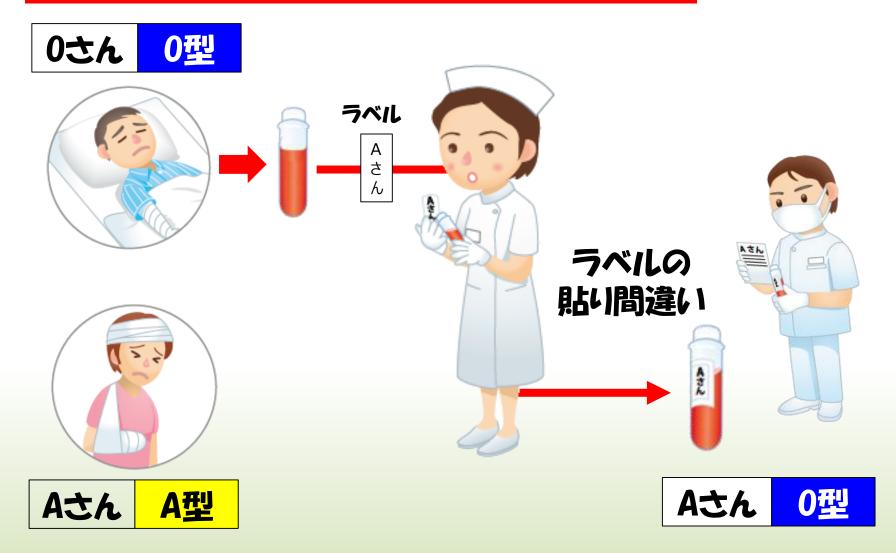
採血時の患者の誤り



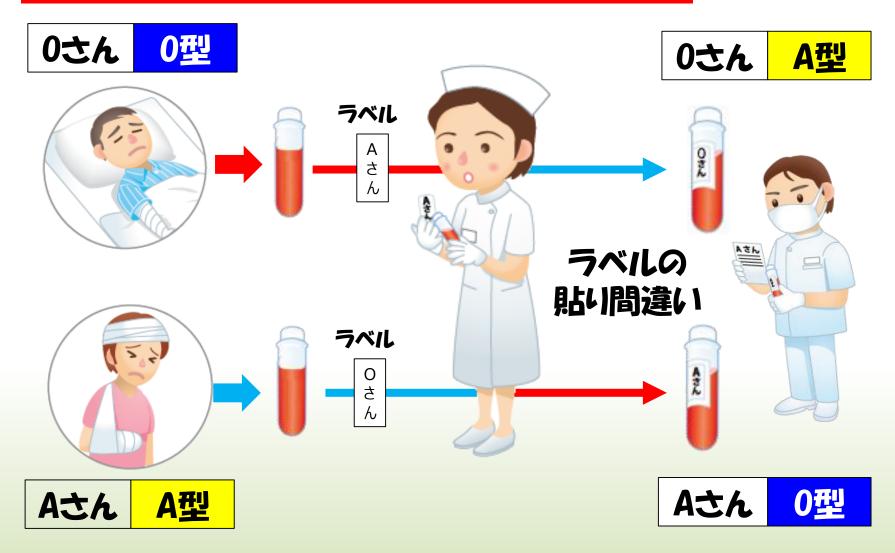
採血時の患者の誤り



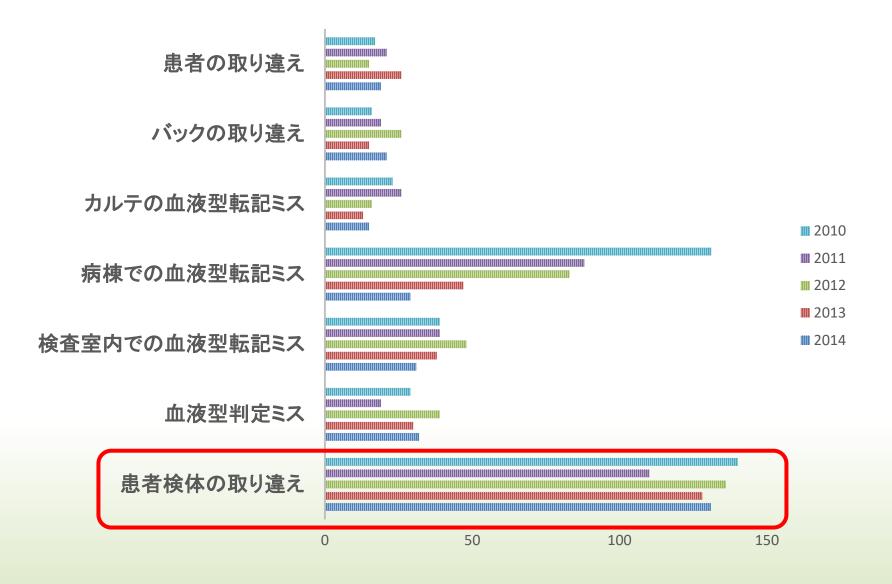
ラベル貼り間違え(採血後にラベルを貼った)



ラベル貼り間違え(採血後にラベルを貼った)



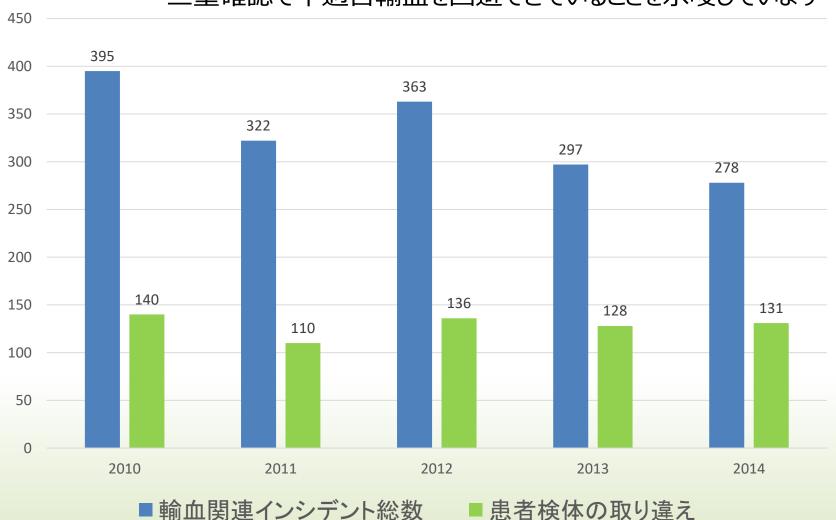
インシデント別発生件数の比較



日本輸血・細胞治療学会 血液製剤使用実態詳細調査データ集より

患者検体取り違え件数の割合

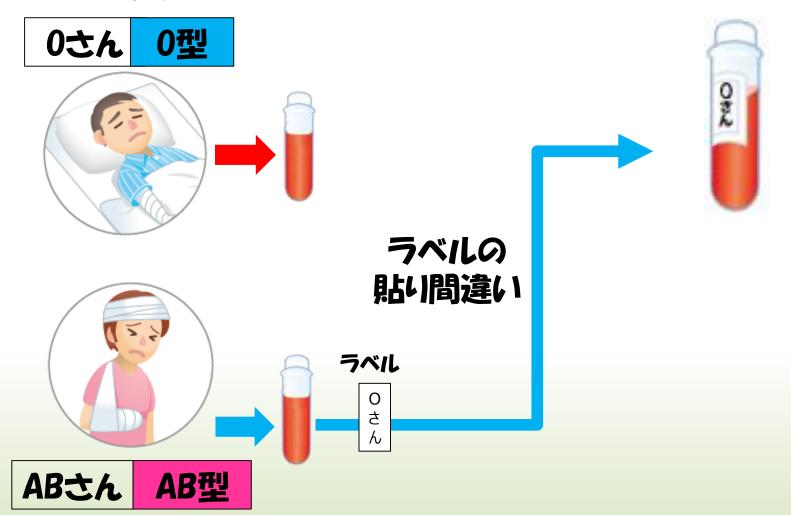




日本輸血・細胞治療学会 血液製剤使用実態詳細調査データ集より

実際の事例

救急外来にて

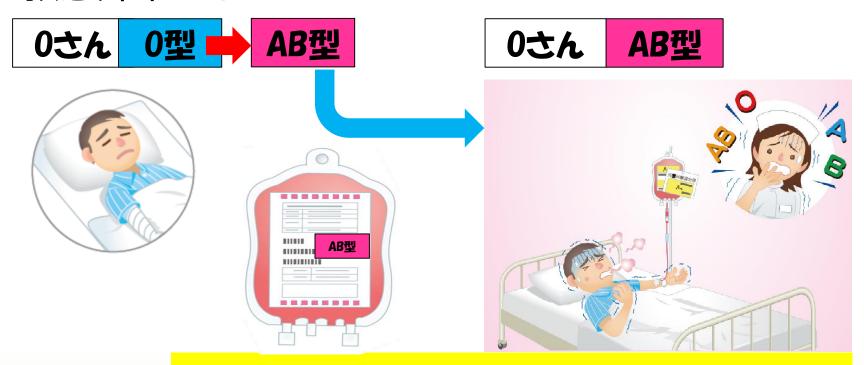


実際の事例

0さん AB型 救急外来にて 0型 0さん この1回の検査で ラベルの 貼り間違い 血液型が確定された ラベル 0 5 ABさん AB型

実際の事例

救急外来にて



1回の検査で血液型が確定されたため、 0型患者にAB型の赤血球製剤が 輸血され、後日死亡

不適合輸血を防止のための 第1ステップである「血液型の確定」

「血液型の確定」のみならず、輸血療法はその全般に多くの職種がかかわります

病院全体で取り組むべき作業

「2度採血するのはかわいそう」



「でも、2度採血して事故を防止できる・・・」



「そう、2度採血しなければならない!!」